

<様式 6-5 学校教育活動支援事業成果報告書>

【研究主題】 中学校区で連携する学校運営協議会の在り方について

【副題】 小中9年間を見通した児童・生徒の育成

【学校名】 湖南省立三雲東小学校

1 本校の概要

(1) 本校はJR草津線三雲駅より南西へ徒歩約20分、県道草津線伊賀バイパス線を横断した三雲山麓にあります。昭和59年4月に三雲小学校から分離して、開校41年目となります。

(2) 保護者の教育に対する関心は比較的高く、学校に対しても協力的です。また、地域の方々も協力的であり、スクールガード、ゲストティーチャーなど様々な場面で学校への支援活動をしていただいています。令和3年度より、甲西中学校区3校(甲西中、三雲小、本校)のこれまでの人権教育を中心とした連携を活かし、3校合同の学校運営協議会を立ち上げました。

2 取り組んだ内容 (一部)

(1) 中学校区の児童、生徒、保護者対象講演会

①三雲東小学校 小6児童対象講演会

日時：令和7年2月20日(木) 場所：三雲東小学校
三雲東小学校6年生児童に向けて、学習の仕方や中学校生活についてCS会長の大澤一通氏より講演をしていただいた。子どもたちは中学校入学にあたり不安に感じていたことを解消し、この講演により、自分で考えて学習を進める大切さを学ぶことができた。

②甲西中学校 1年生生徒・保護者対象講演会

日時：令和6年5月27日(木) 場所：甲西中学校
甲西中学校1年生生徒および保護者対象の講演会を行った。講師はCS会長の大澤一通氏で、中学校での学習の心得、テスト勉強のやり方等について丁寧にお話いただいた。



講演会の様子

(2) 甲西中学校 学習会

夏休み：7日間 冬休み：4日間

夏休み、冬休みに希望した生徒対象の学習会を開催しました。講師は、CS会長に来ていただき、アウトプットの学習方法が効果的であることを学んだ。



冬休み学習会様子

(3) ニュースレターの発行

CSを立ち上げてから、リーフレットは作成し保護者や地域に通知していたが活動内容の通知ができていない現状があった。そこで、ニュースレターを作成し、活動内容を周知することにした。



(4) 甲西中学校区CSクリスマス会の実施

日時：令和6年12月23日 場所：三雲小学校

昨年度から始まった、甲西中学校区CS主催のクリスマス会を実施した。企画、進行を甲西中生徒が自発的にしてくれた。ゲームの内



中学生による司会



ビンゴゲーム

容も中学生実行委員が考え、総勢150名超の三雲小、三雲東小の児童が集まって、楽しい時を過ごした。

3 活動の成果と課題

(1) 成果

小中学校の9年間を見通した活動を展開することで、小学校児童は甲西中生徒をモデリングすることができた。また、甲西中生徒については自分たちで企画・運営することで甲西中生徒には自主性、自発性が育ってきている。

(2) 課題

CSの活動の認知度がまだまだ低いことである。保護者アンケート結果をみると、約3割しか認知されていない現状がある。今回、助成金で作成したニュースレターを機に認知度を上げていきたい。